

令和8年6月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症が幅広い年齢層で患者が多く報告されています。
- 梅毒は20～30歳代の男女で多く報告されています。
- 手足口病の報告数が増加しており、注意が必要です。

◇ 全数把握の対象 <2026年5月25日～2026年6月21日に報告された全数把握疾患>

| | | | |
|--------------------|-----|-----------------------|-----|
| 腸管出血性大腸菌感染症 | 15件 | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 5件 |
| 腸チフス | 1件 | 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) | 3件 |
| E型肝炎 | 2件 | 侵襲性インフルエンザ菌感染症 | 4件 |
| コクシジオイデス症 | 1件 | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 7件 |
| レジオネラ症 | 5件 | 水痘(入院例に限る) | 1件 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 | 4件 | 梅毒 | 22件 |
| 急性脳炎 | 1件 | 百日咳 | 11件 |

1. **腸管出血性大腸菌感染症**:10歳未満～60歳代で、O血清群はO157が3件、O26が3件、O74、O103、O128、O168がそれぞれ1件、不明が5件です。無症状病原体保有者は10件です。感染経路等は経口感染と推定される報告が3件、不明が12件です。
2. **腸チフス**:10歳代で、感染経路は経口感染と推定されます。
3. **E型肝炎**:40歳代～70歳代で、感染経路等は経口感染と推定される報告が1件、不明が1件です。
4. **コクシジオイデス症**:50歳代で、感染経路等は塵埃感染と推定されます。
5. **レジオネラ症**:50歳代～100歳代で、病型は肺炎型が4件、ポンティアック熱型が1件です。感染経路等は水系感染と推定される報告が2件、不明が3件です。
6. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**:40歳代～80歳代で、感染経路等は手術部位感染と推定される報告が1件、その他と推定される報告が2件、不明が1件です。
7. **急性脳炎**:10歳未満で、病原体はその他(HHV-6)です。感染経路等は飛沫・飛沫核感染と推定されます。
8. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**:30歳代～90歳代で、血清型はA群が2件、B群が1件、G群が2件です。感染経路等は飛沫・飛沫核感染と推定される報告が1件、創傷感染と推定される報告が4件です。
9. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**:20歳代～40歳代で、病型はAIDSが2件、無症状病原体保有者が1件です。感染経路等は性的接触(同性間1件、異性間1件)が2件、不明が1件です。
10. **侵襲性インフルエンザ菌感染症**:30歳代～90歳代(ワクチン接種歴不明3件、無1件)で、感染経路等は飛沫・飛沫核感染と推定される報告が2件、その他と推定される報告が1件、不明が1件です。
11. **侵襲性肺炎球菌感染症**:10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴4回1件、無1件、不明5件)で、感染経路等は飛沫・飛沫核感染と推定される報告が2件、不明が5件です。
12. **水痘(入院例に限る)**:50歳代で検査診断例です。感染経路等は飛沫・飛沫核感染と推定される報告です。
13. **梅毒**:10歳代～80歳代で、早期顕症梅毒Ⅰ期6件、早期顕症梅毒Ⅱ期7件、無症状病原体保有者が9件です。感染経路等は性的接触による感染と推定される報告が18件(異性間12件、同性間3件、詳細不明3件)、不明の報告が4件です。
14. **百日咳**:10歳代～60歳代(ワクチン接種歴4回1件、不明10件)で、感染経路等は家族内感染が2件、不明の報告が9件です。

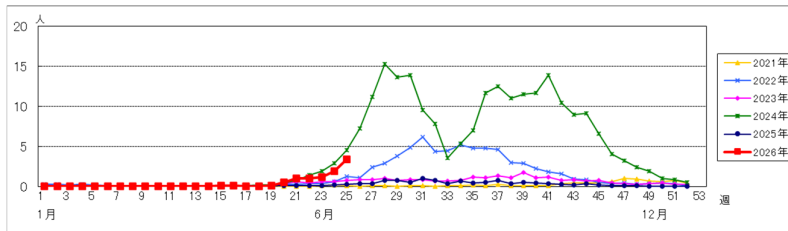
◇ 定点把握の対象

※ 2025年第14週(3月31日~4月6日)以降、小児科定点は94→51、
内科定点は59→39医療機関に変更されました。

| 報告週対応表 | |
|-----------|-------------|
| 2026年第22週 | 5月25日~5月31日 |
| 第23週 | 6月1日~6月7日 |
| 第24週 | 6月8日~6月14日 |
| 第25週 | 6月15日~6月21日 |

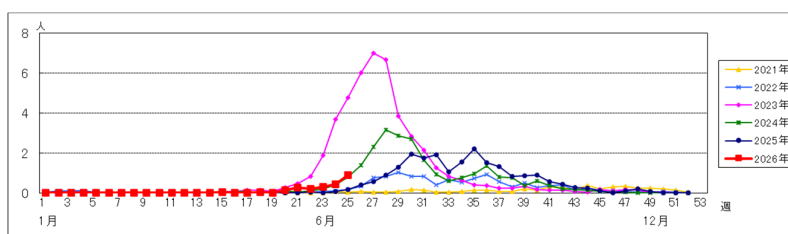
1 手足口病

2024年第28週(7月8日~7月14日)に15.27まで上昇しましたが、2025年は報告数が1.00を超えることはありませんでした。2026年第25週は3.39と増加しています。



2 ヘルパンギーナ

2026年第24週(6月8日~6月14日)に増加し、第25週は0.90と更に増加しています。患者報告は0~6歳の未就学児が占めています。



3 性感染症(2026年5月)

| | | | | | |
|------------|--------|--------|---------------|--------|--------|
| 性器クラミジア感染症 | 男性:30件 | 女性:26件 | 性器ヘルペスウイルス感染症 | 男性:11件 | 女性:11件 |
| 尖圭コンジローマ | 男性:9件 | 女性:3件 | 淋菌感染症 | 男性:11件 | 女性:3件 |

4 基幹定点週報

| | 第22週 | 第23週 | 第24週 | 第25週 |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 細菌性髄膜炎 | 0.00 | 0.00 | 0.33 | 0.00 |
| 無菌性髄膜炎 | 0.25 | 0.25 | 0.00 | 0.50 |
| マイコプラズマ肺炎 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.50 |
| クラミジア肺炎(オウム病を除く) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る) | 0.00 | 0.25 | 0.00 | 0.25 |

5 基幹定点月報(2026年5月)

| | | | |
|-------------------|-----|----------------|----|
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | 22件 | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 | 0件 |
|-------------------|-----|----------------|----|

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryō-fukushi/kenko-iryō/eiken/>